

第 2 回代表者会議 議事録

2013 年 10 月 20 日（日）あしすと春日部 講習室

出席（順不動）

緑、粕壁、武里、立野、八木崎、小淵、幸松、上沖、豊野、備後（計 18 名）

事務局：金田、栗原、高木、石井、土井

進行：金田

記録：石井

I. 事務局よりお知らせ

1. 市長選候補への公開質問状について

先の連絡会ニュースで「候補者に公開質問状を送付」とお知らせしたが、候補者の了解が得られず、断念。「短期間の選挙期間中で大変多忙であり、数日の間に責任ある回答をするのは困難」との理由。

2. 指定先更新について

H26 年 4 月からの指定先公募。10/15 より応募要項配布開始。

11/8 粕壁クラブで現地説明会。

仕様書（委託内容）は前回庄和地区 4 クラブの公募時とほぼ同じ。

公募なので、民間企業を始めどのような団体でも応募できる。（個人は不可）

資料 5, 6 参照（指定管理業務の支出）→給料+福利厚生（人件費）が全体の 97%。

（Q）：指定先が変わると全ての指導員が継続できるのか？

（事務局）：現在の社協では、指導員の契約は 1 年。但し実際には希望者は継続雇用されており、経験給加算も存在し、実質的には長く勤務できる。

指定先が社協以外の団体になった場合、指導員の契約雇用は保証無し。給与も白紙。

所沢や新座での民間企業への指定では、指導員の質の低下が問題に。

コストダウンをするためには事件費を削るしかない。

（Q）：社協は必ず応募するのか？

（事）：わからない。状況を常にチェックしていく必要がある。

II. 市への要望書について（事務局より説明）

1. 指定管理に関する要望

原案を作った時点では、指定先の公募が行われる事を知らなかったため、運営に関する要望を第 1 に提示しているが、今回公募となったため、指定先の選定に関する要望を第 1 とし、保育の継続性を重視する事（社協への指定を継続する事）を要望したい。

2. 運営に関する要望

1) 八木崎では依然として定員オーバーで高学年が不許可。希望者全員の入室を最優先要望とする。

2) 立野では指導員の急な退職によって、夏休み期間中他クラブからの応援で乗り切った。他クラブも手薄になってしまうので、余裕のある配属をお願いする。

3) 保育時間延長の要望は年々増加している（朝 7:30 から、夕方 19:00 まで、など）。要望の調査と延長の検討をお願いする。（料金追加を盾にしない）

保育料は、近隣に比べて高い（草加は 7000 円、越谷は 5000 円、久喜は学年が上がると減額、など）。保育料の減額や高学年の減額などを要望する。

3. 保育内容に関する要望

1) 指導員の研修の充実を要望。市内では、指導員が自分たちで内容を考えて講師を呼び、全体で話を聞く研修と、ブロックごとに分かれて保育事例を話し合い、考えを深める活動を行っている。

社協は安全講習などを計画し実施。

他地域の指導員は、いわゆる外部研修（全国学童保育連絡協議会や埼玉県、埼玉県学童保育連絡協議会などが主催する研修）に多く参加している、春日部では外部研修への参加は県内に制限され、回数も制限されている。意欲のある指導員は自腹で参加など。外部研修参加回数や地域を広げ、管理する社協職員にも外部研修への参加を義務付ける様要望。

2) 指導員の待遇（給料）改善を要望。5年前と比べてわずかに経験給が上がったが、公務員に準じて賞与の月数が下がったためトータルでは下がってしまった。草加と比べて相当低く、最近越谷にも抜かれた。

3) 指導員の父母会への協力を要望。相互理解は保育の充実に不可欠。

4. 施設改善要望

1) 設備（備品）を父母会費で買っているところが多い。必要設備（県の運営基準に記載）は市が用意する様に要望。

2) 学校との連絡の改善を要望。担当教諭の設置とお便りボックス（一部の学校では実施）の設置。

3) 運営連絡会議（社協主催会議）の改善を要望。

①予算の使い道の説明。

②指導員の研修実績、採用及び配置状況の説明。

③父母の参加人数を自由に。

④指導員も自由に参加できる様に（現状は意見を言えず、単なる記録係）。

⑤指導員の就業規則、保育指針などの説明。

⑥事務局メンバーの参加。

5. 要望についての意見

- (A) 土曜日の合同保育を無くして欲しいという意見が多い。
行き来の大変さや不自由さ。自転車で行くのは危ない。
一度「単独にする」と言われたのに、また合同になった。
(事務) 要望に加える。「父母の意見を聞いて」という内容で。

6. 各クラブ状況報告

- (A) 父母会で液晶テレビを購入。DVD 観賞に利用。
駐車場の問題は最近解決。
- (B) 今年度から連絡会担当。あまり変化は無く問題無い。
- (C) 以前は90人いたが、現在は48人に減少し、指導員は2人。
施設は余裕があるが、学校外なので校庭への行き来が危険（車が多く通る道路）。
そのため「外遊びの時間」「中遊びの時間」に分けて全員で移動。自由が無い。
父母会は2年目になると出席率が悪くなる。
- (D) 夏休み、毎年東陽寺に行っていた座禅会をクラブでやった。住職が来てくれた。
- (E) 4月、4年生は7人しか入れなかった。夏休み前に更に7~8人入れた。
コピー機として使うためにカラーのインクジェットプリンタを4、5年前に購入。
他のクラブはどうしている？
- (事務) 基本的に、コピー機やプリンタは市では設置していない。
事務用コピーはFAXを使用が建前だが、指導員は子どもの絵などをコピーしたい時もある。
あしすとの事務所に行けばできるが、遠いクラブは無理。

多くのクラブで父母会購入が現状。

おやつ代を収集していた時は、ちょっとした備品の購入やコンビニでコピーなども出来た。

今はそういうお金が無いので難しい。

(F) 設備などに問題は無い。

学童まつりの開会式で歌うので、その練習をがんばっている。

指導員の怒鳴る声が気になる。子どもの状態がとても騒がしい。

(事務) 父母が指導員とよく話し合う様にし、指導員を応援する配慮も必要。

気になる事があつたらまずは指導員と話してみても?

(G) 指導員間の連携がうまく行っていない。

父母や子供にまでそれが見えている様で、信頼関係が築けていない。

「学童に行きたくない」「いじめられる」などの子どもの訴えがある。

社協とも相談している。

(H) 立て続けに指導員の退職があり、前年からいる指導員が一人もいない。

9月から専任指導員が来てようやく落ち着いたところ。

10月にバーベキューをして、指導員も多く参加してくれた。

学校行事等も把握するため、PTAともコンタクトする様にしている。

(I) 子供はとても活発。指導員がもっと子どもを締めて欲しい。

土曜日の合同保育はやめてほしい。

(J) 施設も指導員との関係も良好。

エアコンの温度設定で個人差があり、高すぎるので指導員にお願いした。

(事務) トラブルや意見の食い違いは必ずある。

本当に深い信頼関係が築けると大抵の問題は解決する。

信頼を築くには時間がかかり、その過程では対立したりもする。

話し合う機会を多く持ち、いろんな人からの意見を聞いて良い方向を目指して欲しい。

定例会を減らすと話の機会も減る。一旦減らすと増やすことは難しいので減らさないで。

問題があつたら、まずは指導員とよく話し、解決しない場合は社協に相談するのが順序。

(事務) 11月下旬に第2回運営連絡会があるはず。要望書を参考に質問、意見を言って欲しい。

※今回、発言内容を考慮してクラブ名は伏せる形での議事録とさせていただきました。

以上